

## ■□ 出会い、力づけ、つながるための子どもキャンプ□■ —ひあサマーキャンプへのご案内—

夏休みの3日間、小学5、6年生および中学1、2年生を対象に仲間づくりのキャンプを企画しました。わたしたちは自然や地域、世界とのつながりの中でしか生きられません。そういった「つながり」を自分自身の体験として気づいてもらおう、そして自分に対してちょっぴり自信を持ってもらおう、というのがねらいです。

これまでERICが行ってきたさまざまなプログラムをもとに、コミュニケーションについて学んだり、自然を感じてもらったりしながら、様々な悩みや問題にどうやって立ち向かっていくのかを子どもたちといっしょになって考えていく、そんなキャンプです。

日時：8月3日～5日（月～水）  
場所：埼玉県越生町 朝日のあたる家  
（東武越生線越生駅下車 池袋駅から約80分）  
定員：20名  
対象：小学5、6年 中学1、2年  
参加費：15,800円（宿泊費、食費込み）  
問い合わせ先：ERIC 国際理解教育センター  
114-0013 東京都北区東田端1-14-1 岩瀬ビル  
TEL:03-3800-9415 / FAX:03-3800-9410  
担当：久保田

◆◇プログラム◇◆	
	8/3
午後	自己紹介
夜	自分を見つめ直そう
	8/4
午前	私メッセージ
午後	自然と出会おう
夜	世界の中の私
	8/5
午前	対立は悪くない
午後	ふりかえり

### ●○朝日の当たる家はこんなところ！○●

梅林で有名な埼玉県越生町にある朝日のあたる家は、子どもたちがのびのびと過ごせるような場を提供したいという主の願いから建てられたものです。朝は鳥のさえずりで目を覚まし、午後は家の前の小川のせせらぎの音が聞こえます。ここの目玉は何といっても料理です。主の手作りのおいしいヘルシーな大皿料理をみんなでとりわけ食べるのが魅力です。

プログラムをすこし覗いてみますと・・・

#### 【8/5 午前 「対立は悪くない」】

「対立」っていうとなんとなくいや～なイメージを思い浮かべませんか。幼い時から「暴力はいけない、けんかしないでみんななかよく」と言われ、人と激しくやりあったり、ぶつかりあったりするのはいけないことだという教えられませんでしたか。何事も丸くおさまるのを良しとする社会の風潮があるのが、あるいは対立が起きたとき、後味の悪い結末に終わったことが多い経験がもしありません。

しかし、対立は本当に忌嫌うべきものなのでしょうか。対立はお互いの考え方や個性がみんな違い多様だからこそおこり、むしろあるのが自然です。多様な意見や考え方があることに気づき、「どうしてそんなことができたか」とふりかえることが他の人に対する理解を深めます。また他人と意見を戦わずに自分の意見は明確になりません。対立を見つめることは自分を見つめることでもあります。

このように対立はお互いが協力して解決の道を探る中でいろいろな価値観に気づき、自己理解、他者理解を深め、人間的に成長するきっかけと成りうるのです。このプログラムでみんなと自分自分をアピールして、自分をだそう。どうして対立が起こるか見つめてみよう。

ERIC

国際理解教育センター  
International Education  
Resource & Innovation Center  
114 東京都北区東田端1-14-1 岩瀬ビル1F  
Iwase Bldg. 1F, 1-14-1 Higashi-tabata,  
Kita-ku, TOKYO 114 JAPAN

## ERIC 夏のファシリテーター養成講座

ファシリテーターとは何か…から始まり、アクティビティ開発やファシリテーションの実際、その他ファシリテーターとしてのスキルを学ぶ2日間です。

日時：

1998年7月25日(土) - 26日(日)

2日間とも 10:00 ~ 17:00

会場：ERIC ワークショップ

(ERIC 事務局 4F : JR 田端駅徒歩 3分)

参加費：1万円 (別途テキスト「参加型で学ぶ12のものの見方・考え方」¥2000 必要)

## ERIC ワークショップ 「わたしから始まる教育改革」

日程：

第2回 7/24 (金) 「教育の課題を明確に」

第3回 9/27 (日) 「社会的課題を明確に」

第4回 10/25 (日) 「コミュニティ意識を高める」

第5回 11/15 (日) 「組織・推進体制を考える」

第6回 12月 「行動計画づくり~ビジョニング」

(各回 10:00 ~ 17:00)

会場：ERIC ワークショップ

(ERIC 事務局 4F : JR 田端駅徒歩 3分)

参加費：3万円

## 『M.E.E.T. ザ・ワールド』 海外への教育ボランティア派遣事業

海外への教育ボランティア派遣事業『M.E.E.T. ザ・ワールド』も1995年の春以来、カンボジアで4期実施しており、今年度は新たにバングラデシュと中国の派遣先が加わりました。『学びが先行する社会』は決してわたしたちの住む日本国内でのみ達成されればよいことではなく、地球社会全体の課題でもあります。ERICの理念を行動で実現していくボランティアが、こんなにも多くの地域で必要とされていることを実感いたします。それぞれの派遣の条件は少しずつ違いますが、自分に合ったプログラムを見つけて、ぜひ、有意義な教育交流の体験をしてください。

### カンボジア



### バングラデシュ



### 中国

カンボジアはまだ政情が不安定ではありますが、その中でも、人々は平穏で、発展のある生活を求めて努力しています。日本から見れば、カンボジア全体が危なく見えたりしますが、ごく当り前の日常が展開しているところがほとんどです。海外との交流も、彼らが出かけていくという点では、まだまだ夢のまた夢、という状況にあって、さまざまな人々との交流が生徒たちの感性を育ててであろうことは、日本と同様です。

カンボジアの村の中学校で、環境教育の内容を盛り込んだ英語学習指導を行います。当面は2~3月の2か月の間に、10日間からでも参加できる派遣プログラムとして継続したいと思います。

献身的に受け入れボランティアのお世話をしてくださる方が見つかりました。米国生活の長い方で、母国のために何かしようという強い意志で帰国された方です。ご自分の出身地域で、短大、高校、中学などの教育に力を入れておられ、それらの学校であれば、いつでもボランティアを受け入れたいとのこと。ただ、チーム派遣として時期を限定する場合以外では、派遣時期はいつでも良い代わりに、あまりにも短期間であることは、何の実も上げないことにならなかりかねないので、少なくとも1、2~3か月から、半年、一年などの長期的での滞在がよいと判断しています。

上海市対外有効協会を通して、日本語ボランティアの派遣が可能ですが、こちらも、時期はいつでもよい代わりに、2~3か月以上半年程度の期間でというご希望です。

いずれの場合も、正規の授業時間をお預かりしてカンボジア・バングラデシュに関しては英語、中国に関しては日本語を通じて、国際理解教育を実施することになりますので、ERICのボランティア派遣養成講座受講が条件になります。どの派遣ボランティアとも渡航費・食費は自分持ちですが、宿泊代は不要です。中国については給与もいただけるそうです。(月額1000元程度)

「M.E.E.T. ザ・ワールド」  
ERIC 海外ボランティア派遣事業の特徴

ERICの実施するM.E.E.T. (mobile educational exchange team) ザ・ワールド海外ボランティア派遣事業は、自分の持つ知識・経験・願いが生きるボランティア活動です。

現地に行きたい、でも時間がとれない

ERICのプログラムでは、通常であれば2.3ヵ月はかけないと意味の無い外国語の授業でも、チーム派遣によって、10日間などの短期派遣も可能にしています。もちろん、長期でという方は大歓迎です。

短期間の場合、何をどの程度教えることが期待されるのですか

ERICでは現地でのカリキュラムを押さえた上で、ボランティアを派遣します。カリキュラムに合わせて、その語学の授業にどのように国際理解教育を取り入れたら良いかを考えています。事前に、日本国内で講習を受けてもらうのは、そのためです。学年に合わせた内容を工夫しています。とはいえ、学習している側の進度も同様ではありません。多少、行きつ戻りつがあるのも、語学の習得の妨げにはなりません。

語学の指導と国際理解教育の指導は両立するのですか

現在、日本の英語教育においても、国際理解教育の内容を取り入れる動きが出てきています。語学の習得に、人類共通の課題を取り入れることこそが、相互理解のための語学学習につながるのではないのでしょうか。

マニュアル通りにやるのですか

マニュアルはあります。しかし、現地での進捗・ニーズ、あなたの知識、こちらの用意したものの間にはかならずずれがあります。ベストなものを、一緒に工夫していくことができること。それがチームの良さであり、ERICのサポートの優れたところです。どこかのワークシートをやらせる先生よりも、手作り教材の方がうれしかった、ノリが良かったという経験はありませんか。一緒に工夫しましょう。生き生きとした授業のために。

1998年度

「M.E.E.T. ザ・ワールド」  
指導者養成コース

日時：

第1回 9月26日(土)

10:00-17:00

第2回 10月24日(土)

10:00-17:00

第3回 11月14日(土)

10:00-17:00

第4回 12月12日-13日

合宿研修

会場：

第1-3回 田端ふれあい館

JR 田端駅徒歩10分

第4回 未定

参加費：

¥3万 + 第4回宿泊費・食費

「M.E.E.T. ザ・ワールド」  
参加者の声

●ブサートウリアの子どもたち●

100mくらいのマーケットがあるだけの小さな町に学校がありました。生徒たちは自転車で徒歩でやってきます。7年生(日本の中学1年生にあたる)にはじめて会う私は少し緊張していました。

私自身まったくクメール語ができず、生徒たちはまったく英語を知らないのです。それでも、ハローなどのあいさつから始め、いろいろやってみます。私のクメール語の発音がおかしらしく、笑いながら何度も教えてくれたりもしました。私は彼らに会うのが楽しみになり、午前中の授業では物足りず、午後の特別英語教室(自由参加)を設けて、みんなで歌ったり、ゲームをしたりして楽しい時間を過ごすようになりました。学校まで2時間もかかるのに、この午後の教室に来てくれる生徒もいて、感謝の気持ちで一杯でした。

この田舎の村でも、英語熱は高く、プライベートの学校で習っている生徒もいます。クラスの中で英語の大きな学力差があります。また、7年生といっても13才から17才までいて、家庭の事情でなかなか学校に来られない子どもも多いことに気づきました。この子どもたちの将来はどうなるのだろう。元気いっぱいの子どもたちに接しながら、いろいろなことを考えました。

汚い黒板以外に何も無い教室で、真剣に授業を受けていた子どもたち。その情熱が何かにつながる社会になっていくといいなと願っています。そして、私はいつかもう一度、彼らに英語を教えに帰りたいと思います。

97年度派遣ボランティア 藤井暁子さん

	内 容
第1回	『国際協力とボランティア』 ●世界の現実を知る(南北問題、システムと構造など) ●カンボジアと援助 ●海外にでかけるボランティアの心得 ●異文化理解(多様な価値観と対立など)
第2回	『木と学ぼう Project Learning Tree』6時間コース アメリカの優れた環境教育プログラム『木と学ぼう-PLT』のファシリテーター養成6時間コース。修了者には認定書をだします。(単発参加可能¥7000、PLTテキスト代 ¥2500)
第3回	『コミュニティと環境教育』 ●コミュニティを知ろう ●コミュニティの課題 ●コミュニティの問題解決 「主体的参加地域評価法-PRA」「Teaching for Sustainable World」の手法も学びます。
第4回	『ファシリテーションの実際』 ファシリテーター養成講座12時間コース(単発参加可能) プログラムづくりやファシリテーション実践、その他。

# ERIC情報コーナー

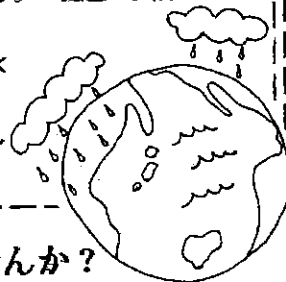
## 川に学ぼう 環境学習アクティビティ集

定価2,000円

水と河川をめぐる様々な視点について参加型で学び、未来に向けて考えるアクティビティ集です。安全な飲料水を手に入れる人の状況には国際的に大きな格差があること、開発計画や地域の改善について考えていく時には、女性、計画や影響を受ける人々、開発に関係のあるあらゆるセクターの人々の参加が必要であること、日本の河川開発をめぐる生態系はいくつも課題を抱えていること、開発に生態系の視点が具体的に考慮されなければならないことなどについて考えるアクティビティ集です。

お問い合わせは8月以降お願いします。担当 久保

- 第1章 地球は水球
- 第2章 世界の人々の暮らしと水
- 第3章 河川開発と水利用
- 第4章 水汚染と私たちの暮らし
- 第5章 水辺の生態系



## ・ERICに関わってみませんか？

### アルバイト募集

書籍の発送、PC(Mac)入力などを手伝って下さる方を常時募集しております。アルバイトの方にはセミナー参加書籍購入の際に特典があります。担当 木野

## ERIC ホームページ誕生！

ERICのリアルな情報をお届け。ERICからのお知らせや研修セミナー情報、電子メールマガジンなどホームページならではのものをラインナップ。

アクセスしてあなたの意見を聴かせて下さい！

Homepage address

<http://www.try-net.or.jp/~eric-net/>

## 環境教育指導者養成マニュアル作成において調査しています！

地球環境基金の助成を受けて、この度都道府県レベルにおいてどのような環境教育推進体制で行われているか調査しています。その結果はマニュアル作成時に反映したいと考えています。ご質問やご協力などの問い合わせをお待ちしております。

## 『対立から学ぼう実践マニュアル』

『対立から学ぼう』の10の基本概念をわかりやすく伝えるために、2時間単位のセッションから構成された指導者用マニュアルです。指導者自身がしっかり自分と向き合い、子どもたちの状況に合わせて応用できるためのノウハウが満載！

3日間集中セミナーの成果を活かした内容になっています。

8月末に完成・発売開始予定。関心のある方はお問い合わせください。担当 金光

### 9のセッション

1. 安心感のある場づくり
2. 対立は悪くない/対立の扱い方
3. 対立は激化/内在化する
4. 怒り・感情の扱い方
5. 言葉を豊かに
6. 共感的に理解する
7. ものの見方はそれぞれさまざま
8. 本当に満たされたいこと
9. 学びの場を活かす

## わたしと地球を結ぶ価値観とビジョン

定価 4200円

### 目次

- 第一部 経験の広がり  
自己の感覚を育む  
コミュニティ意識を高める  
価値ある地球と出会う  
苦しみと喜びに心を開く
- 第二部 ふりかえりの饗  
響きあう出会い  
聴く力 物語から学ぶ  
静けさと深まり  
五感を磨く  
お祝いと嘆きを共有する  
ビジョニングを使う
- 第三部 目的意識と行動
- 第四部 さまざまな観点から  
「未来を学ぼう」

本書は価値観とビジョンを子供たち、そして学校に関係する大人たち間で共有する教材です。人間とはどのような存在であるかということについて、多様な文化的背景からの観点を題材に、参加型で学び、一人一人の価値観の形成を支援するとともに、未来に向けたビジョンを持つことで生きる力を高められる構成になっています。

担当 木野

## ERIC 事務所 夏期休業のお知らせ

勝手ながら、ERICは8月10～14日まで夏期休業いたします。8月17日(月)より再開いたします。

・ERICでは、新たに研修部専用と出版部専用の電話番号が増設されました。

音声案内電話 03-3800-9414 研修部 03-3800-9415 出版部 03-3800-9416 FAX 03-3800-9410

書籍購入費・研修参加費用は下記のそれぞれの口座に振り込み願います。  
 書籍専用 郵便振替口座 00160-3-547794 口座名称 ERIC  
 研修参加費専用 郵便振替口座 00180-5-710744 口座名称 ERIC事務所  
 ERIC通信No.11 年4回発行 発行責任者 角田尚子  
 〒114-0013 東京都北区東田端1-14-1 岩瀬ビル  
 研修部 TEL 03-3800-9415 出版部 TEL 03-3800-9416 FAX 03-3800-9410

# ERIC

国際理解教育センター